



会 長 岡野 久

過半数の会員署名にぜひとも協力ください

度重なるマイナス改定と物価高、人件費高騰で病院も診療所もこれまでになく追い込まれています。経営危機を乗り越えるには大幅な診療報酬引き上げが絶対に必要です。

千葉協会理事会では何としても大幅引き上げを実現するため、過半数以上の会員の署名

を結集しようと決意しました。

会員の生の声と署名を国にぶつけ、診療報酬引き上げをぜひとも勝ち取りましょう。「医師・歯科医師」要請署名にご協力ください。

送信用 F A X 0 5 0 (3 6 0 6) 4 9 9 8

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿
財務大臣 殿
国会議員 各位

2025 年 11 月 1 日
千葉県保険医協会
会長 岡野 久

地域の医療機関を守るため、緊急財政措置と 診療報酬の大幅引き上げを求める医師・歯科医師要請署名

政府の医療費抑制政策により診療報酬は長年低く抑えられ、現在の物価高騰や人件費上昇にまったく見合わない水準となっています。その結果、医療現場は賃上げやスタッフ確保、設備維持・改善に困難を極めています。

全国保険医団体連合会が 2 月に実施した調査によれば、65.5%の医療機関が昨年 1 月と比べて収入が「下がった」と回答しています。減収した医療機関のうち 41.6%の医療機関が 10%以上の減収となっています。

医療機関の倒産、休廃業・解散は過去最多（64 件・2024 年度）となり、閉院や診療科の縮小・閉鎖が全国で起きています。このままでは地域の医療提供体制が維持できず、“皆保険あって医療機関なし”の事態が現実味を帯びています。

一方、患者さんの暮らしも深刻です。物価高により生活は圧迫され、医療費の支払いをためらう人も少なくありません。命と健康を守る医療へのアクセスが脅かされています。

安全・安心な医療提供を保障することは国の責務です。患者・国民の医療を守り、医療機関の経営・医療従事者の生活を守るため、以下の事項の実現を求めます。

記

- 一、 基本診療料を中心に診療報酬の期中改定や、国の責任による補助金等での緊急財政措置を早急に行うこと
- 一、 2026 年診療報酬改定で、基本診療料を中心に少なくとも 10%以上の大幅な引き上げを行うこと
- 一、 患者窓口負担を大幅に軽減すること

以上

私の一言

住 所：
医療機関名：
氏 名：

次回改定に向け医師・歯科医師署名

少なくとも 10%以上の大幅な引き上げが必要

要請署名は
F A Xまたは
二次元コードで
ご返信ください

左署名用紙はこのままご使用いただけます。コピーまたは切り抜いてご利用ください。

また、下の二次元コードからも署名協力いただけます。ご協力をお願いします。

